

FULL OF VALUABLE INFORMATION

トピック

KaVo Kerr
Group

Implant Direct
simply smarter.

The Implant Direct Joint Venture is part of the KaVo Kerr Group

HA

NEW! レガシー™インプラントの
**HAコートタイプを
発売開始!**

2016年
7月1日

Short
Implant
6mmL

Narrow
Implant
3.2mmD

ショート・ナローサイズ
同時新発売!

国内発売以来、多くの歯科医院様でご導入頂いておりますKaVo KerrグループImplant Direct社の「レガシー™」インプラントに、この度、**HAコートタイプがラインナップに加わりました。**

同じく新発売となる**ショート、ナローインプラント**と併せ、選択肢はなんと**全180種**へと拡がり、より多くの症例への対応が可能となりました。

担当者がご説明に伺いますのでお気軽にお問合せください。

レガシー1~3の
バリエーション
全180種



※詳細は別紙で参照ください。

医療機器承認番号:22700BZ100018000、22800BZ100019000

臨床レポート

根尖病巣による広範囲な骨吸収部位へのレガシー2、HA・ナローインプラントの埋入レポート

宮崎県延岡市 鈴木歯科医院 鈴木 研治

患者は33才の男性で初診は平成27年7月である。左上2番の歯及び根尖部の違和感が主訴であった。他院にて根管治療をしたが良くならず、インプラントを視野に入れた形で来院された。CBCTでは右上1番から左上3番の根尖に連なる大きな骨吸収像(図1)が見られ、唇側口蓋側ともに今にも裂開貫通しそうであった。さらに両隣在歯にわずかな打診痛があり、歯髄へのダメージも考えられた。患者と相談の上、抜歯後インプラントを埋入する事となった。通常当院では、抜歯の場合は即時埋入を可能な限り選択するが、今回は隣在歯の状態(歯髄壊死等)を見極めないで埋入出来ない為、その旨説明し待時埋入とした。抜歯に際しては隣在歯へのダメージを考慮し、抜歯窩の搔把は十分に行えなかった。抜歯から5ヵ月後の平成28年1月に再度CTを撮影した。骨吸収像はその時点においても著明であったが、隣在歯の症状が消失した事、及び当該歯の根尖部圧痛もやわらいだ事などから、インプラント埋入を決定した。



図1.

使用したのはレガシー2φ3.2×13mmLのHAコートタイプである。φ3.2のインプラントは、上顎側切歯と下顎前歯部に適用が多く、強度と細さをぎりぎり両立させながら審美性を求める場合に貴重な選択肢となる。また、多大な骨吸収部位への骨伝導能を期待して、当然ながらHAコートタイプを選択した(図2)。

レガシー2とレガシー3ではカラー近くのストレート部の長さの違いから、骨の硬さによって使い分けられることもできる。著者は即時荷重を多用しており、その際、付属のマウントをTek用のアパットメントとして利用するが、最終アパットメントをカスタマイズすることがほぼ確実な場合は、装着後歯肉を寄せて縫合しやすい形のマウントが付属しているレガシー2を選択している。

埋入時には大きな吸収を起こした唇側骨へのGBRを非吸収性の補填材

で追加した。埋入トルクはCT所見から想像する通り十分なものではなかったため、歯肉は閉じてプロビジョナルは両隣在歯への接着とした(図3)。経過は非常に良好で、3ヵ月後ペリオテスト等によりインテグレーションを確認し最終補綴に移行した(図4-5)。骨吸収量が多くGBRした唇側骨が再度吸収し、本来その部に結合組織移植が必要であるが希望されなかった。



図2.

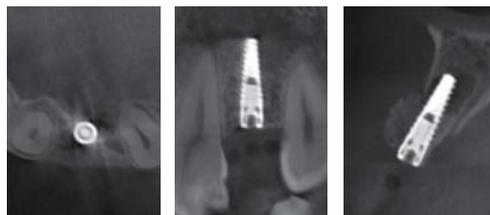


図3.

レガシー2orレガシー3のHAインプラントはテーパードでありスレッド幅とピッチの関係が程よく、その形態は一見するだけで強固な初期固定を得るのに適している。従って抜歯即時埋入即時荷重への適用が期待される。その時に必要なニュートン数(40~70Ncm)の範囲内であればマイクロフラクチャーの心配も無い。先端の2/3から3/4がHAコートであり、埋入後の骨の回復も早く十分なインテグレーションを早期に達成できる。また、ネック部は長期的な骨吸収を考慮したチタンブラスティングとなっているため、その使用感は非常に良好である。サイズも豊富にあり全症例に使用してもいいと考えている。



図4.



図5.

臨床レポート

ベレッツァミリングセンターCAD/CAMアバットメントを使用したインプラント上部構造

東京都千代田区 リアリティ・デンタル・ラボラトリー 鵜澤 忍

Per-Ingvar Brånemarkによるオッセオインテグレーションを呈するインプラントの臨床応用開始から50年が経ち、現在世界中でインプラントによる治療が行われており、多くの症例が報告されている。インプラント治療の成功の要点として上部構造に求められることは、①適合精度に優れること、②剛性の高い設計であること、③コンポーネント間の連結が強固であること、④清掃性に優れていること、⑤審美性や咀嚼機能の回復に寄与できること、の5点が挙げられる。

上部構造の作製方法としては、近年、CAD/CAMの普及に伴い適合精度に優れた上部構造の作製が可能となっている。また適合精度に加えて、剛性や清掃性、審美性なども考慮し作製することが可能となっており、上部構造の品質向上に寄与している。

この度、ベレッツァミリングセンターにてCAD/CAMによるアバットメント加工サービスが開始されたので、その特徴と臨床例を紹介したい。

ベレッツァミリングセンターにより作製されるアバットメントの特徴としては、①既存のアバットメント同様の高精度な締結部を備える、②完全なオープン方式にてexocad®もしくは3shapeのCADソフトウェアにより設計が可能、③5年間保証である、④主要インプラントメーカーの製品に対応している、⑤チタン合金製である、の以上5点である。

作製には、クラウン&ブリッジ作製と同様のスキャナー、そしてインプラント・モジュールを追加したexocad®もしくは3shapeのCADソフトウェアが必要である。器具としては、インプラント部の読み込み用に専用のインプラント・スキャンボディーが必要であり、その形状を模型上で読み込むことによりインプラントの位置決めをする。

作製方法としては、まず作業模型や対合模型、咬合状態のスキャニングなどの他、スキャンボディーのスキャニングを実施する。一連のファイルが準備できたところで、CADデザインへと移行してアバットメントの設計をする。CAD上の操作は最初に、インプラント・ライブラリーからインプラント各社に対応したファイルを読み出し設計を開始する。アバットメントの形状を設計する際は、CADソフトウェア上にて歯冠形態を確認しながら適切な形状を与えていくが、これらの操作は比較的容易であり、CADの特性を生かして歯冠形態や歯

肉縁下の形状を自由に変更して検討できる。スクリーン上でのアバットメント形状の確認で不安が残る際には、同アバットメントのSTLファイルを3Dプリンターにより出力したプラスチック成型等を用い、模型上で事前確認することも一案である(図1)。

最終的に適切なアバットメント形状が決定したのであれば、アバットメントのSTLファイルを出力し、ベレッツァミリングセンターにアバットメントの発注をオンラインで行う。発注に際して専用フォームへのファイルのアップロードや発注済みのファイルの確認も簡単な操作で行うことができる。

数日後、チタン合金製のアバットメントが宅配便にて届くので、精度の確認や形状の確認をし、最終的に歯肉貫通部の研磨等をしてアバットメントを仕上げる。一連の工程によりアバットメントが完成したのち、プロビジョナルもしくは最終上部構造の作製をする。その他、アバットメントの装着用に必要なトランスファー・ジグなどを用意して口腔内装着の準備を整えておく。

臨床におけるアバットメントの評価としては、良好な適合精度を有しており、締結部の状態は既成品と同様であった。またCADによる設計の再現性については、支台歯軸面の形状は整っており基本的に調整不要、歯肉貫通部の形状はラバーポイントなどによる研磨等、わずかな調整作業で完成できる。

以上のように、インプラントの基本となる要点を踏まえた上部構造を作製するうえで、ベレッツァミリングセンターによるCAD/CAMアバットメントは、比較的簡単な工程で安心して使用する事ができる。



図3. CAD上の前歯部歯冠とアバットメント



図4. 前歯部アバットメント



図1. 3D造形によるプラスチック原型とアバットメント



図2. 白歯部アバットメントの装着時



図5. 模型上 前歯部最終上部構造



図6. 口腔内 前歯部最終上部構造

※症例提供：藤岡歯科医院（東京） ※ベレッツァミリングセンターは弊社提携のミリングセンターです。

インフォメーション

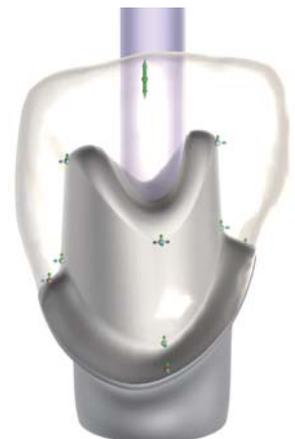
弊社提携ラボ・ミリングセンターのご紹介について

上記の臨床レポートに掲載の藤岡歯科医院様、リアリティ・デンタル・ラボラトリー様の臨床例は、レガシー™インプラントに対応するカスタムアバットメントを用いて補綴物を作製しております。

弊社では、レガシー™インプラントシリーズを始め、主要なインプラントシステムでのチタン製カスタムアバットメントを作成するラボ・ミリングセンターと提携しております。（当方は単冠チタン製カスタムアバットメントのみ対応となります）

今後、臨床症例において既成アバットメントでは対応の難しい症例に、カスタムアバットメントを使用したいラボ様で、CAD/CAMシステムをお持ちでない場合にはカスタムアバットメントを設計・委託頂ける弊社提携ラボを、CAD/CAMシステムをご導入済みの場合には提携ミリングセンターをご案内させていただきます。より患者満足の得られる、審美性の高い補綴物作製にぜひご利用ください。

詳細は弊社営業員までお問合せください。



カスタムアバットメント

角度付ボールアタッチメントを可能にする「アングルド用ボールトップ」新発売!

レガシー™インプラントにHAコートタイプと、ショート・ナローサイズの追加がありました。補綴コンポーネントにも一部新商品が加わります。アングルド用ボールトップです(図1)。

当パーツは既存の角度付スクリー固定式アバットメントとの組み合わせで、「角度付ボールアタッチメント」の設計を可能にします(図2)。インプラントを大きく傾斜して埋せざるを得ないケースに、相互の平行性を補正します。また、義歯の安定へのインプラント応用が増加する中、適応症の拡大につながります。

ご使用の際は、ベースとなるアバットメントを傾斜角度や、カラー部高さより選択頂き、さらにボールアタッチメントフィメールセットも合わせてご用意ください(図3)。

医療機器認証番号:225AMBZ100008000

図1.



商品コード 002-1000705
アングルド用ボールトップ

図2.



アングルド用ボールトップ

角度付スクリー固定式アバットメント

図3.



商品コード 002-1000088
ボールアタッチメントフィメールセット

おすすめ品



CAD/CAM、ゴールド鑄接、そして第三の「スクリーリテイン式上部構造」コバルトクロムシリンダー

主要インプラントメーカー製マルチユニットアバットメントに対応!

- コバルトクロム材をベースとしたロストワックス法の特長
- スクリーリテイン式上部構造の製作コストを大幅に低減
 - 繊細なメタルフレームの製作が可能
 - 材料強度が高いため、フレームを薄く・軽量化できる

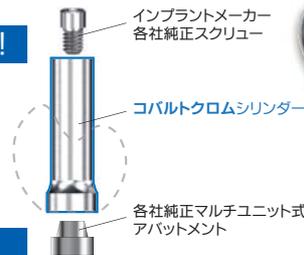
コバルトクロムシリンダーが導入しやすくなりました

コバルトクロムシリンダーの顧問技士がろう着作業をお引き受けします!

ろう着作業を「Nインプラントロジック」にて行っております(一か所1,000円・税別~)。コバルトクロムのろう着装置が無い場合等、お気軽にお問合せください。

技術的なお問合せ・ろう着サービスのお問合せ先
Nインプラントロジック
TEL.072-926-8443
代表:中矢 敦三 (受付時間:平日10:00~16:00)

【医歯薬出版株式会社発行 補綴臨床(Vol.49 No.4 2016.7月号)Product reviewコーナーに本商品の臨床レポートが掲載されております。ぜひご覧ください。】



インプラントメーカー各社純正スクリー

コバルトクロムシリンダー

各社純正マルチユニット式アバットメント



各社インプラント対応品をご用意
コバルトクロムシリンダー

認証番号:225AKBZX00081000

弊社WEBサイトにて動画公開中!!

「使用のポイント」と「商品開発コンセプト」をNインプラントロジック代表 中矢敦三氏にわかりやすく解説頂いています。ご視聴ください。



MEISINGER



1888年設立のドイツの老舗、マイジンガー社の優れた製品をご案内

マイジンガー 厳選!「各種バー&キット」

選りすぐりの商品を5点ご紹介!

ドイツ Meisinger社は切削バーの老舗メーカーとして、歯科界では世界的にも広く知られています。今回は、弊社取扱いのMeisinger社製品の中から、特に厳選した5品目をご紹介します。

インプラント高形成のガイドドリルキット
幅径の薄い症例にも対応!

豊富なサイズバリエーションで
様々な症例に対応!

正確できれいに軟組織をパンチし、
組織の損傷を抑えます。

ボーンスプレッティング、ボーンス
リッティング手術等に使用します。



組織にダメージを与えにくい歯肉トリマー(先端ジルコニア製)で、器具の入りにくい部位にも有効!

MEISジンジバルトリマー
標準価格:各11,000円(税別)
S・Lサイズをご用意

届出番号:13B1X00053V00012

弊社WEBサイトにて詳細ご案内中です!!



人気商品



商品コード 190-31100

イニシャルパイロットキット
標準価格:22,000円(税別)
(セット構成:バー2種7本、専用オーガナイザー)
届出番号:13B1X00053V00031



※写真はセット品です。

MEISTレフィン
標準価格:6,500円(税別)~
各種サイズ(全41種)をおよびセットをご用意
届出番号:13B1X00053V00009



※写真はセット品です。

MEISティッシュパンチ
標準価格:6,000円(税別)~
各種サイズ(全5種)をおよびセットをご用意
届出番号:13B1X00053V00010



※写真はセット品です。

MEISダイヤモンドソーディスク
標準価格:8,500円(税別)~
φ7・10・13mmおよびセットをご用意
届出番号:13B1X00053V00011

■ アメリカ本土の卒業研修コースを日本語で受講できるチャンス!!



第2回 ラスベガス インプラントセミナー2016

「インプラント治療で直面する問題点とその解決策」
Confronting controversies and possible solutions in implant dentistry.



The Implant Direct Joint Venture is part of the KaVo Kerr Group



第2回となるラスベガスセミナーは、先生方がよりご参加頂きやすいように現地集合形式となります。通訳&解説には前回同様、梅津 清隆先生にお願いし、米国本土の卒業研修をわかりやすく受講頂けます。

- 日程：2016年10月24日(月)～25日(火) ※現地集合・現地解散
現地時間 24日8時前に会場に集合。25日セミナー終了後に解散となります。
- 会場：インプラントダイレクト社
ラスベガス研修センター(米国ネバダ州ラスベガス)
- セミナー料金：162,000円(2日間)
(10月24日開催ウェルカムパーティ費用・消費税込)



■ 講師：Prof. John Cavallaro

コロムビア大学臨床教授/ニューヨーク州ブルックリン開業
American College of Prosthodontics 会員
Academy of Osseointegration 会員
コロムビア大学にてインプラント外科手術、インプラント補綴処置に関するポストグラジュエートコースを担当。前職ではニューヨーク大学歯学部にてインプラントについて25年間教鞭を執る。インプラントの分野に関する多数の論文を発表。



インプラントダイレクト社ラスベガス研修センター



前回の研修風景



前回の実習風景

上顎前歯部領域のインプラント治療 ～骨拡大用ツールの効果的使用法、ハンズオンコース～

日時 ■ 東京開催 10月23日(日)
（例）インプラテックス本社 セミナー室
■ 大阪開催 11月20日(日)
新大阪丸ビル別館
10:00 ～ 17:00

内容

- ・ 上顎前歯部の抜歯即時、また欠損部埋入における診断と適応症、禁忌症の分類
- ・ 術前設計のポイント ・ 骨増生のポイント
- ・ 簡易的なSurgical Guideの製法と使い方、通常のSurgical Guideの製法のポイント
- ・ 治療期間の注意点 ・ 印象時のポイント
- ・ テンポラリー調整のポイント
- ・ 最終上部構造作製のポイント
- ・ 骨拡大ツール(Tsボーンスプレッティング)によるインプラント埋入、デモ及び実習



Ts ボーンスプレッティング 骨拡大用スクリーツール



■ 講師：椎貝 達夫

参加費 54,000円(昼食・税込)

各セミナーの詳細は下記までお気軽にお問い合わせください。

※弊社WEBサイトのセミナー案内より、詳細を記載した案内状をダウンロードいただけます。
※開催内容・日時・場所等変更・中止となる場合もございます。予めご了承ください。

インフォメーション



スタディグループ & 院内

話題のツール取り扱っております。

手に取ってご確認ください!

ご連絡ください。説明員がお伺いします。

商品デモサービス

巻頭でもご案内いたしましたHAコート・ショート・ナローの最新インプラントはもちろん、器材・テクニックを弊社スタッフが、スタディグループ・院内での勉強会等にてご説明に伺います。詳細とともに、実際の器材を手に取ってご覧頂けます。ぜひお気軽にお問い合わせ、お申し込みください。



～ハイエンド機種「アイデンティカ ハイブリッド」発売記念キャンペーン開催中!!～

既存スキャナーからの「買い替え」スキャナーの「増設」
「新規購入」をご検討の方へ「アイデンティカ ハイブリッド」
「アイデンティカ ブルー」の2機種を特別価格でご案内いたします!

キャンペーン対象商品



スタンダード機種「アイデンティカ ブルー」



ハイエンド機種「アイデンティカ ハイブリッド」

詳細は下記までお問い合わせください。

販売名 アイデンティカ 分類 一般医療機器 一般名称 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット 届出番号 26B1X10008000052

お問い合わせは



株式会社 インプラテックス

いつも、とやかに

〒116-0013東京都荒川区西日暮里2-33-19 YDM日暮里ビル
TEL.03-5850-8555 FAX.03-5850-8505 www.itx.co.jp

- 歯科器具
- インプラント材料
- セミナー

インプラテックス

検索



Facebook はじめました。

